建築環境工学 (Building Environmental Engineering)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担　当
土木建築	必修	4 年前	1	講義	平栗靖浩

【授業の概要】
建築環境工学の基礎的事項である「温熱環境」、「空気環境」、「音環境」、「光環境」などについて講義・演習を通して学習する。

【授業の進め方】
講義・演習を中心に進めるが、必要に応じて簡単な実験を行い、現象や原理の理解を深める。

【授業の概要】	【授業項目】	【内　容】
1 回	ガイダンス	本授業の進め方、評価法等の説明など
2 回	光環境 1	照度と輝度、照明計画
3 回	光環境 2	色彩
4 回	音環境 1	音の性質、遮音と吸音
5 回	音環境 2	室内の音、残響と反響
6 回	音環境 3	騒音と振動
7 回	地球環境	外部気候、室内気候
8 回	中間試験	学習シートの内容を中心にこれまでの知識を確認する
9 回	空気環境 1	室内の空気汚染、換気方式
10 回	空気環境 2	換気計画
11 回	温熱環境 1	温度と熱移動
12 回	温熱環境 2	室温と熱負荷、体感温度
13 回	温熱環境 3	湿度と結露
14 回	温熱環境 4	太陽と日射
	期末試験	学習シートの内容を中心にこれまでの知識を確認する
15 回	解答返却など	期末試験答案の返却、解答と解説

【到達目標】	建築環境工学（気候、伝熱と結露、日射と日照、採光照明と色彩、音響）に関する概念を理解し、基礎的な数理的処理ができることを目標とする。		
【徳山高専学習・教育目標】	C1	【ＪＡＢＥＥ基準 1(1)】	d-2a
【評価法】	評価＝定期試験２回の点数の合計／２ 定期試験以外の平常点（課題状況や受講態度）を加味する。		
【テキスト】	「図解住居学５住まいの環境」（彰国社）		
【関連科目】	建設環境工学実験		
【成績欄】	前期中間試験【　　】 前期末試験【　　】 前期成績【　　】 後期中間試験【　　】 後期末試験【　　】 学年末成績【　　】		